

平成23年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成23年10月5日(水)14時より、ラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会が開催されました。

県設備課からは、小寺課長、大川副課長、電気第1係 井上係長、電気第1係 濱田主査、電気第2係 原係長、電気2係 永富主査、電気第3係 永井係長、電気第3係 九渡主査、講演会の講師として主任技術専門員 長尾氏にお越し頂き、青年部会からは22名が参加、計31名での開催となりました。

今井部会長の挨拶の後、第一部では主任技術専門員 長尾氏より講演をしていただきました。テーマは「東日本大震災に係る応急仮設住宅支援の体験」ということで、内容は応急仮設住宅建設支援に行かれて感じた事や苦労された話などをしていただきました。

現地に支援にいかれた人にしかわからない貴重な体験を聞くことができ大変勉強になりました。



第一部で講演をして頂いた長尾主任技術専門員



部会長より開会の挨拶

休憩の後の第二部では、4つのグループに分かれ、フリーディスカッションで話し合うスタイルがとられ活発な意見交換が行われました。主に震災での体験談、それに対する防災対策等、それ以外にも色々な話題がでてとても有意義な意見交換をする事ができました。

座談会のあと各グループ毎に、まとめの発表をして頂きました。各グループ共、参加者全員が楽しそうに話をされていたのが、とても印象的でした。

最後に小寺課長の総評、岡田副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思えます。



総評をして頂いた小寺課長



第二部ではグループ毎に意見交換を実施